



ソ フ ト フ ロ ン ト 事 業 概 要

株式会社 ソフトフロント
証券コード：2321
(大証ヘラクレス)
2005年8月5日

目次

1. 「ソフトフロント」とは
2. 事業概要
3. 今後の事業戦略

1. 「ソフトフロント」とは...

1-1 企業理念とビジョン

■ 企業理念（＝私たちの存在意義）

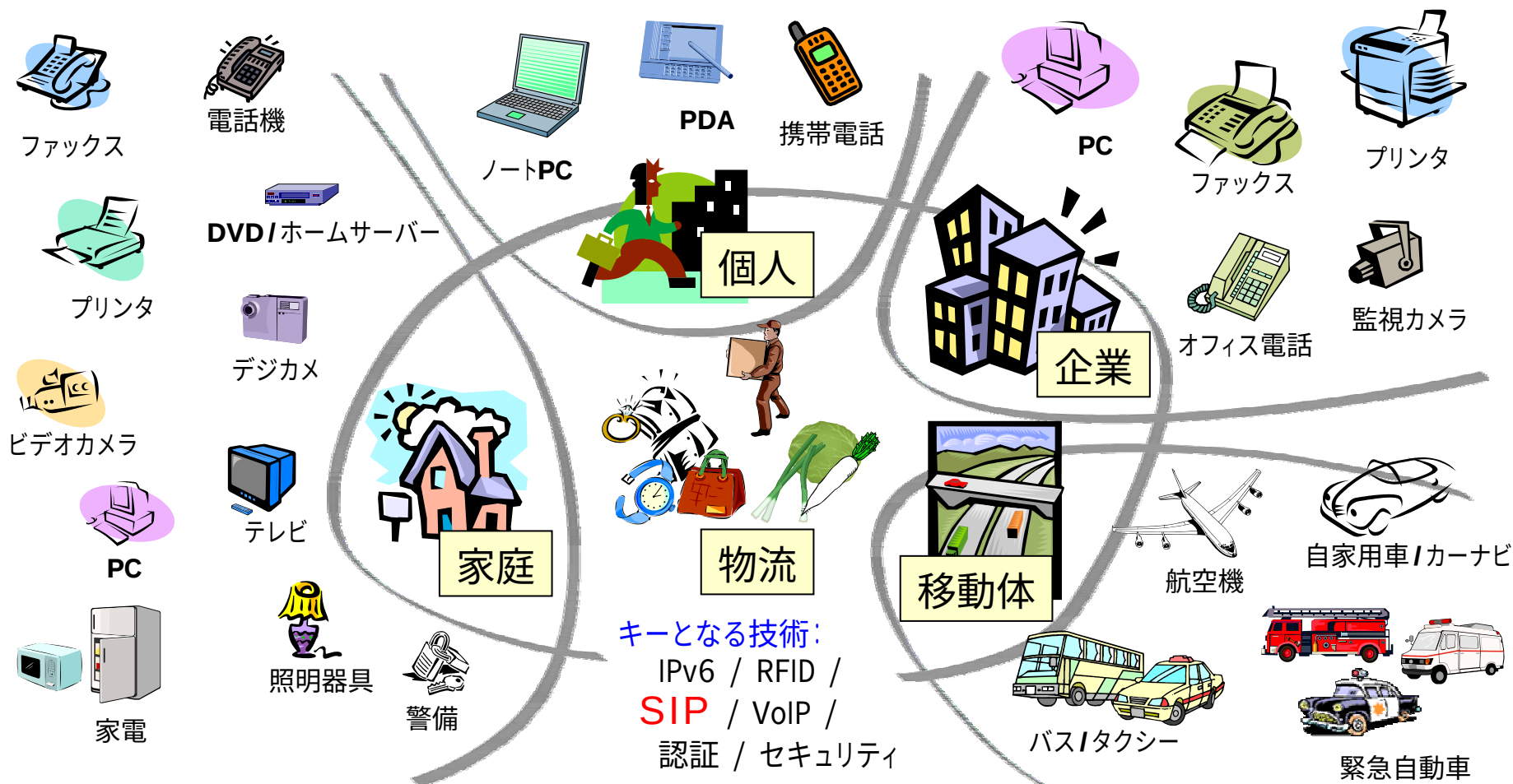
技術を愛し、技術を提供することによって、社会変革の牽引役となり豊かな社会を実現すること

- ※ 社会環境の変化：ユビキタスネットワーク社会の実現
- ※ SIPを活用した end-to-end（人と人、機器と機器、人と機器）のネットワーク環境を実現

■ ビジョン

当社SIP技術をデファクトスタンダードにする
ライセンスビジネスの成功

1-2 ユビキタスネットワーク社会を実現するキーテクノロジー「SIP」



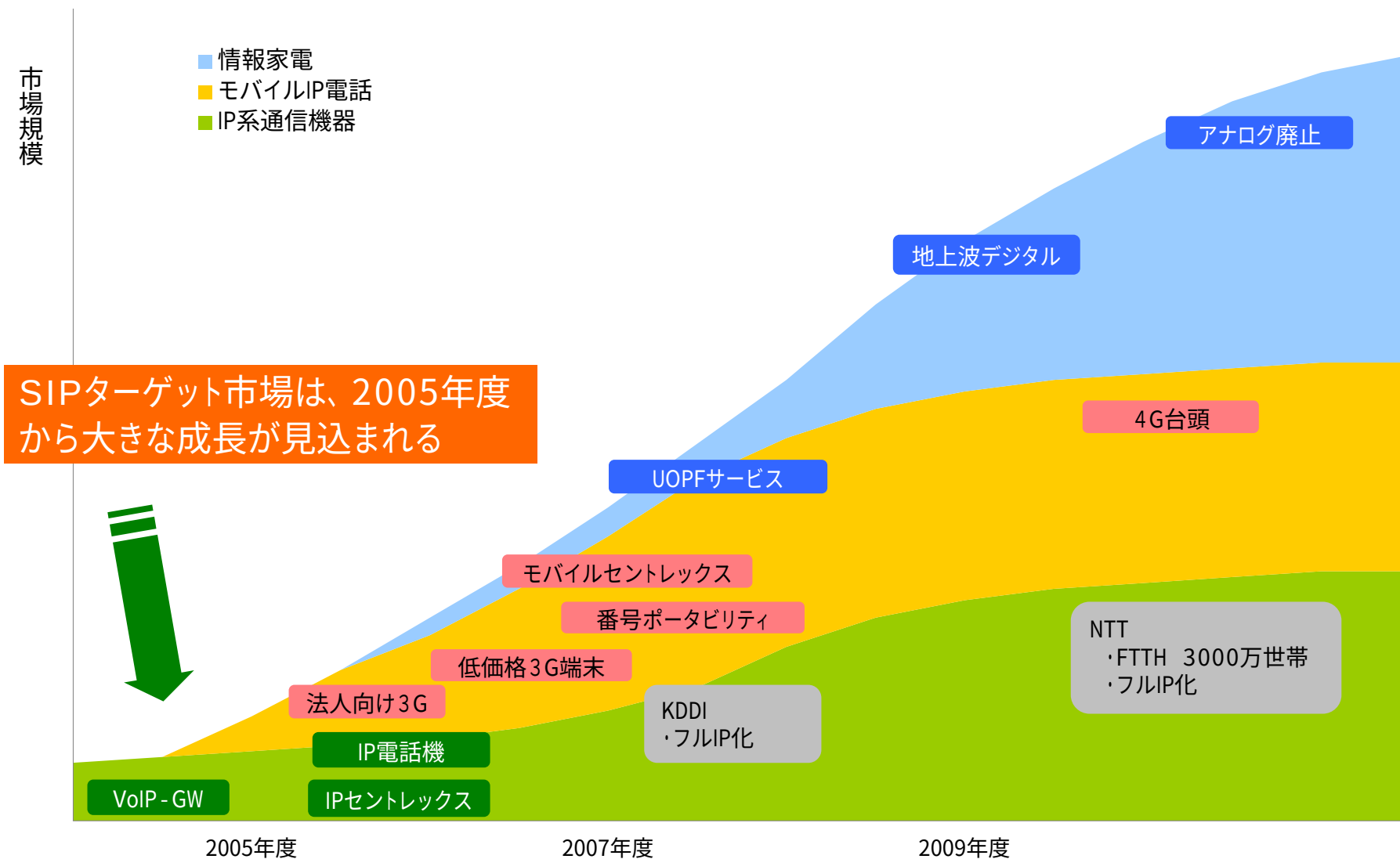
ユビキタスネットワーク社会 = 「いつでも、どこでも、何でも、誰でもネットワークにつながるにより...」

- (時には移動する) 相手を探し出す。 ■ 相手とつながる。 ■ (刻々変わる) 相手の状態を知る。
- 相手に自分の状態を知らせる。 ■ 何をどうやり取りするかを (その場で) 決める。

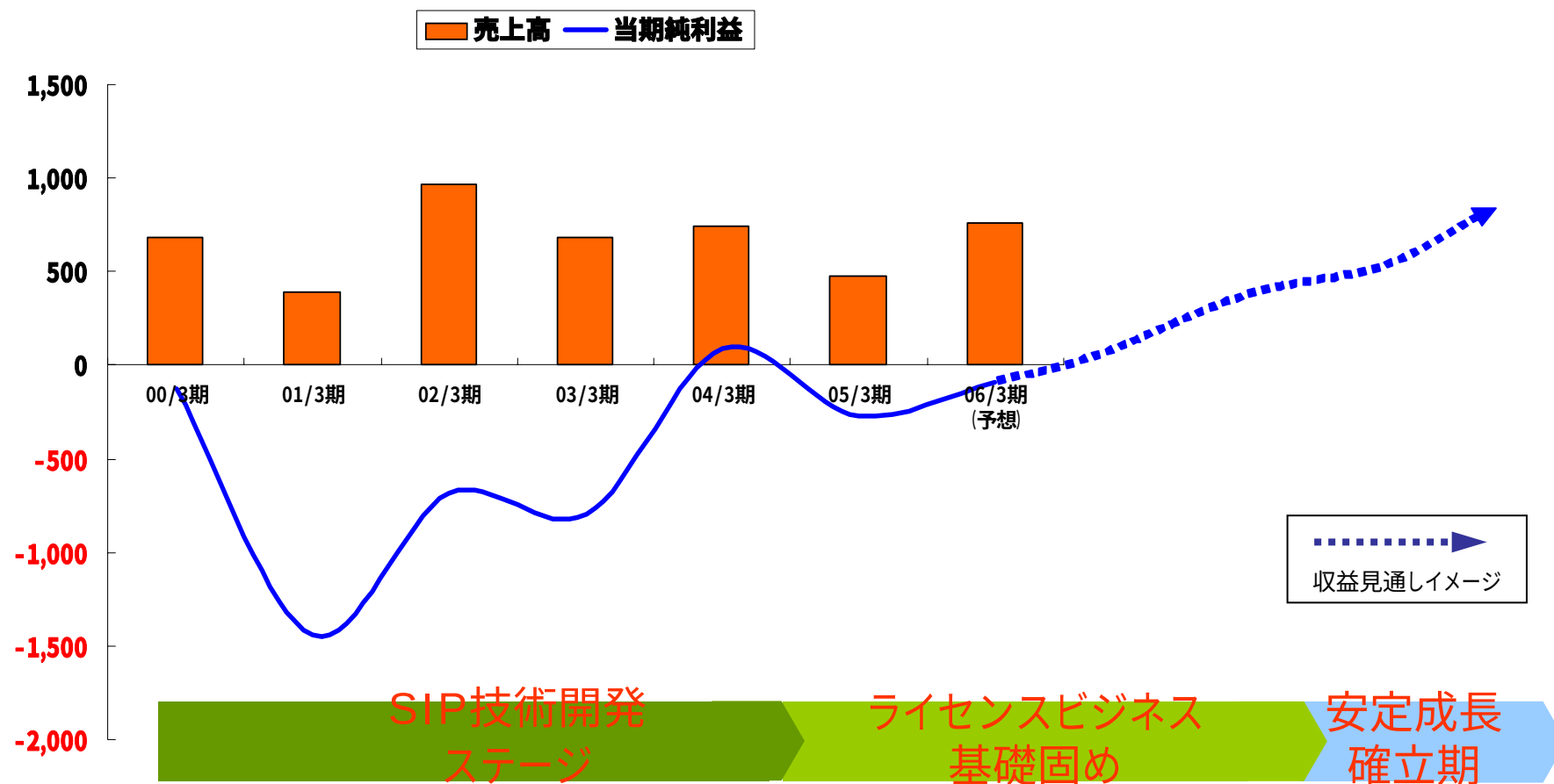


SIPの役割

1-3 ターゲット市場



1-4 業績の推移



(注) 連結決算は2001/3期～2003/3期まで。それ以外は単独決算。

1-5 主な取引先と所属団体

■ 主要なお取引先

- 岩崎通信機株式会社
- NECマイクロシステム株式会社
- NTTコミュニケーションズ株式会社
- NTTコムウェア株式会社
- 株式会社NTTデータ
- 沖電気工業株式会社
- グローリー工業株式会社
- 株式会社ケイ・オプティコム
- 三洋電機株式会社
- シャープ株式会社
- 東芝情報システム株式会社
- 株式会社トヨタIT開発センター
- 西日本電信電話株式会社
- 日本電信電話株式会社
情報流通基盤総合研究所
- パナソニックコミュニケーションズ株式会社
- パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社
- 東日本電信電話株式会社

- 株式会社日出ハイテック
- 富士写真フイルム株式会社
- フリービット株式会社
- 松下電器産業株式会社
- 三菱電機株式会社
- 株式会社リコー

■ 所属団体

- ITU-T
(国際電気通信連合の電気通信標準化部門)
- IPv6普及・高度化推進協議会
- 情報通信ネットワーク産業協会 (CIAJ)
- UPnPフォーラム
- VoIP/SIP相互接続検証タスクフォース
- VoIP推進協議会
- ユビキタス・オープン・プラットフォーム・フォーラム
(UOPF)
- WIDEプロジェクト

1-6 企業概要

- 社名 株式会社ソフトフロント
- 上場市場 大阪証券取引所「ヘラクレス」
- 証券コード 2321

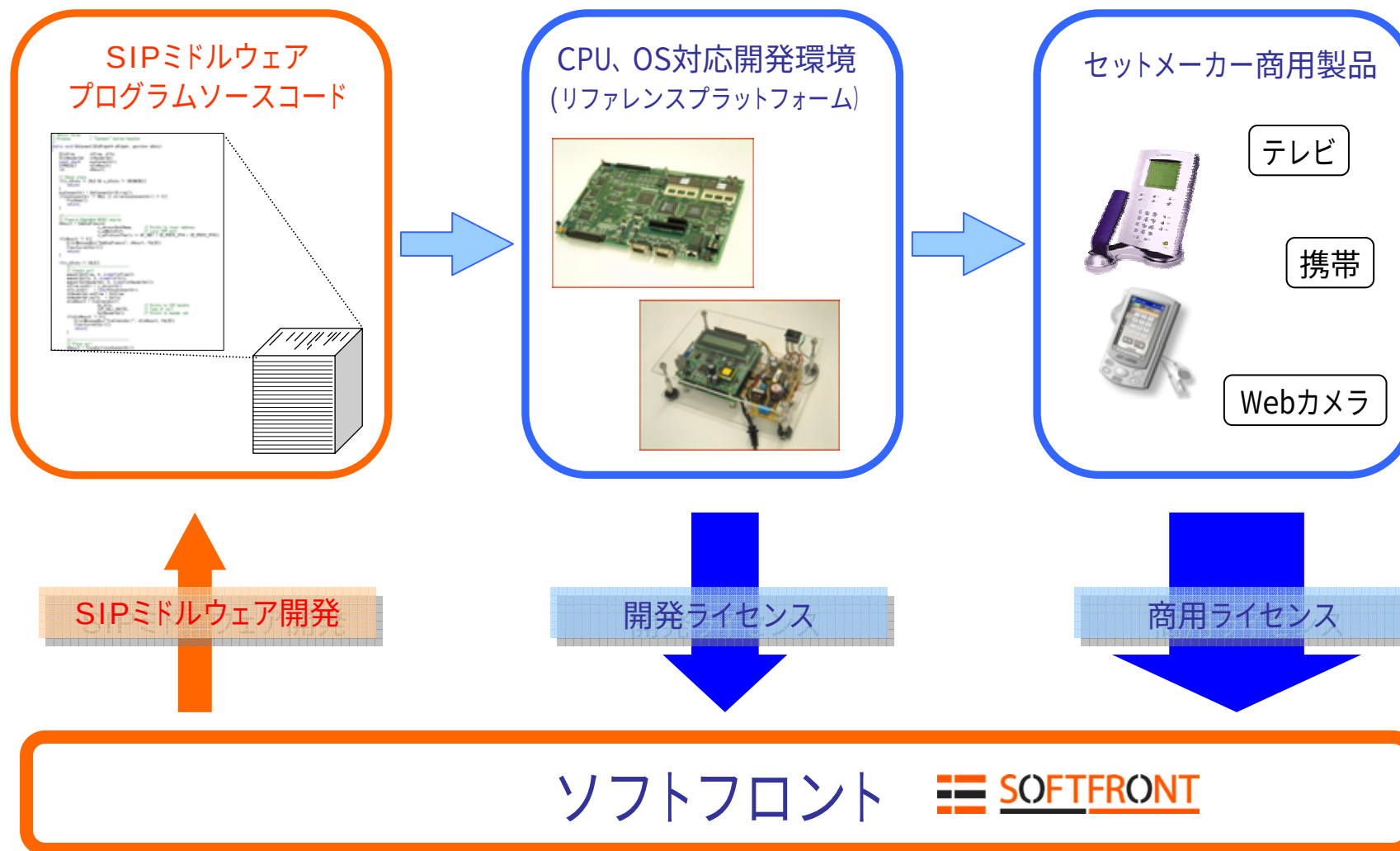
- 設立 1997年(H09)4月18日
- 本社所在地 札幌市中央区北9条西15丁目 札幌ITフロントビル 3F
- 東京オフィス 東京都新宿区新宿2丁目5番3号 AMビル 7F
- 代表取締役 会長 村田利文
社長 阪口克彦

- 従業員数 51人(2005年6月末時点)
- 資本金 2,631百万円(2005年6月末時点)
- 決算月 3月
- 事業内容 SIP、VoIP技術を核としたソフト開発環境の提供
および 技術支援、関連する受託開発・コンサルティング

- URL www.softfront.co.jp

2. 事業概要

2-1 ビジネスフロー



2-2 SIPのデファクトスタンダードとは

大枠のルール（プロトコル）は決まった（標準化された）

SIPという大枠のルールは決まったが、細部に渡っては決められていない。

SIPミドルウェアは各社独自開発（標準化されていない）

細部の決め事がないため、各社独自に開発。その結果、それぞれが接続出来ないなど、いわゆる接続性の問題が発生。また、開発コストも過大。

差別化ポイントは コスト、品質、相互接続性、使い勝手の良さ

デファクトスタンダードの条件

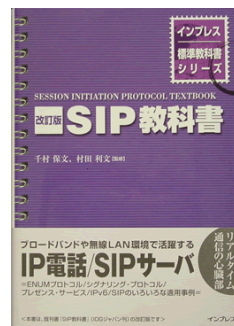
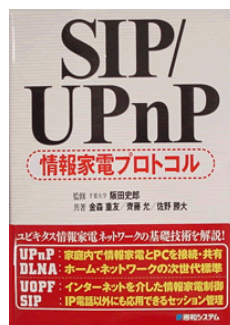
参入障壁が高い

スイッチングコストが高い

ソフトフロントが標準化を目指し、デファクトスタンダード獲得を狙う

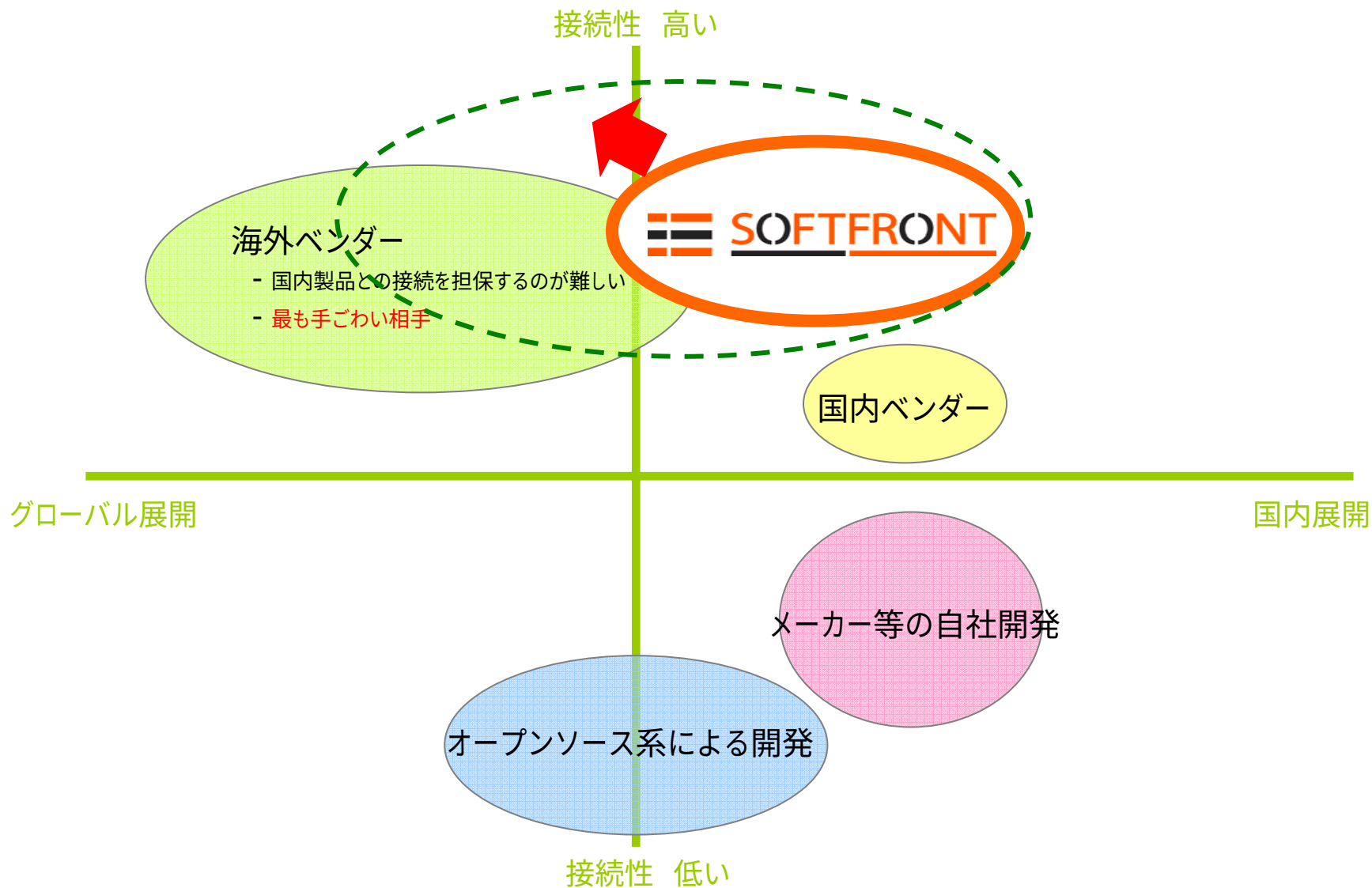
2-3 当社SIPミドルウェアの強み

- **日本で最も初期から開発**され、実績もあり、様々なノウハウが積み重ねられている。
- 国内外で開催される多くの相互接続検証イベントに参加。
接続性の高さはトップレベル。
- **SIPのオピニオンリーダー**として活躍
 - 雑誌、書籍、標準仕様翻訳等では業界で圧倒的な知名度



- SIPの専門会社として、幅広いプラットフォーム対応製品をそろえ、標準仕様の対応範囲も充実。

2-4 当社SIPミドルウェアのポジショニング



3. 今後の事業戦略

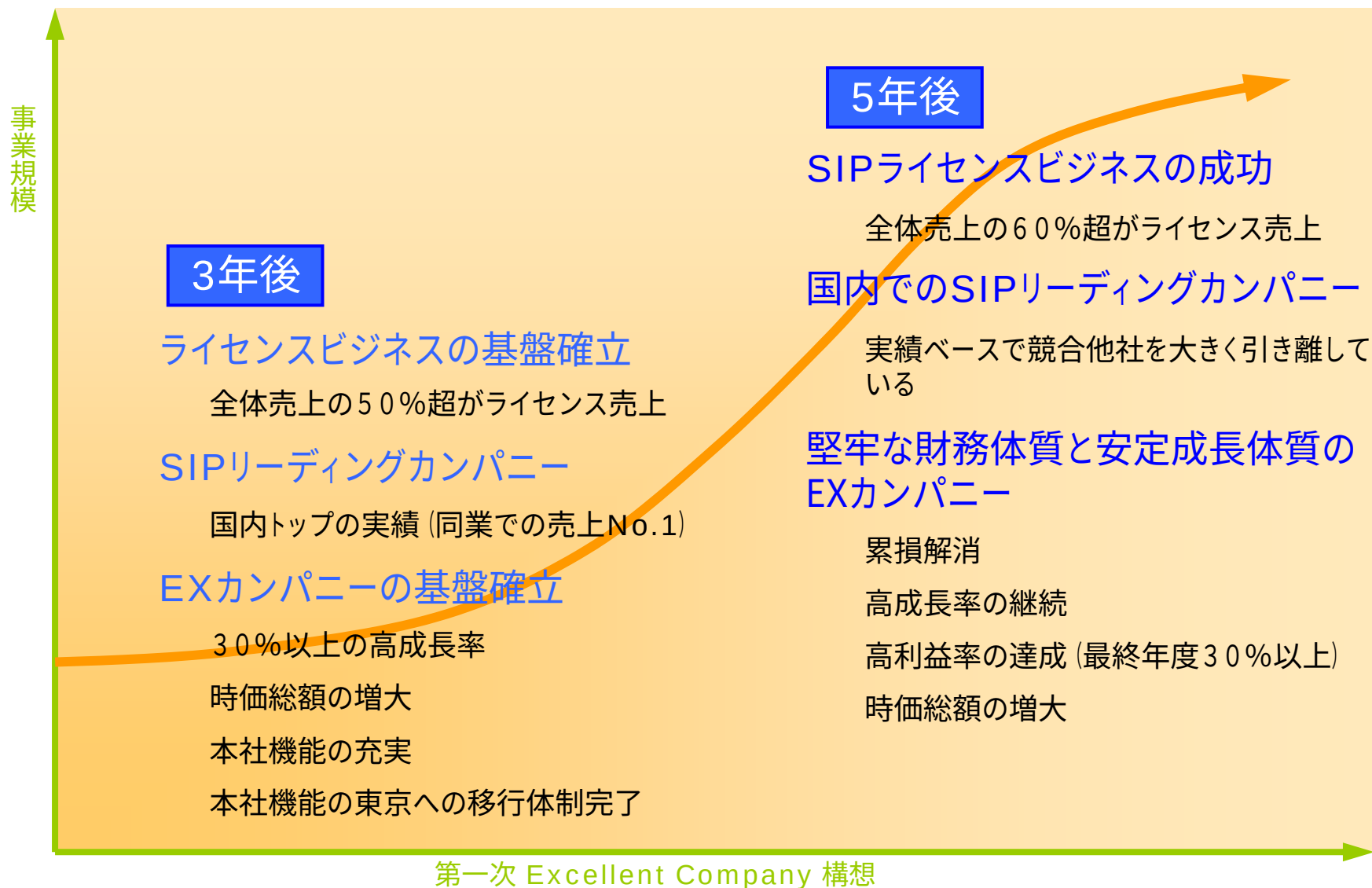
3-1 新5ヵ年計画 ビジョン

新5ヵ年計画

第一次 Excellent Company 構想 ～ SIPデファクト獲得計画 ～

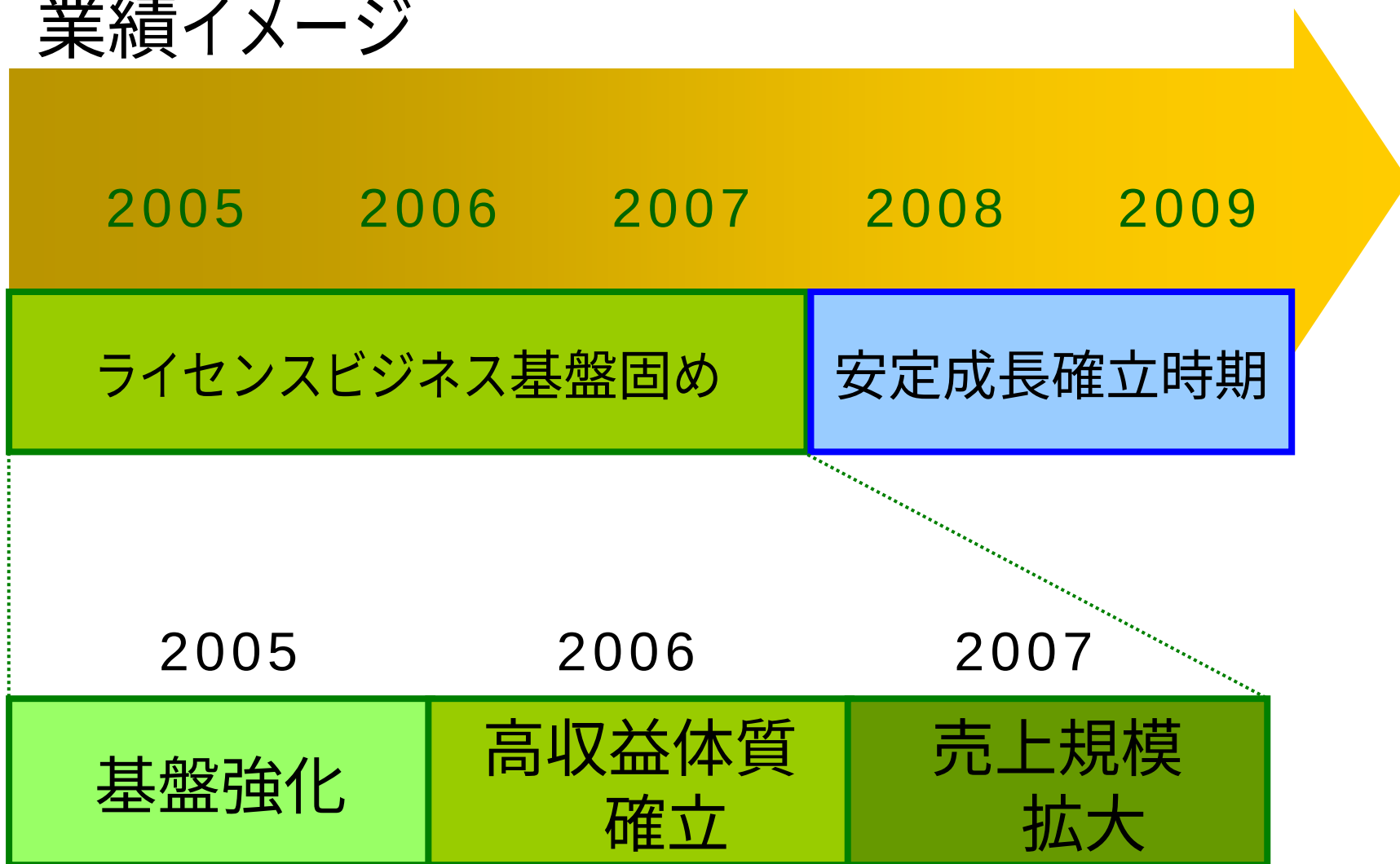
優良な企業体質を作り上げると共にSIPデファクトスタンダードの獲得を進め、**ライセンスビジネスの成功**を狙う。

3-2 第一次Excellent Company構想①



3-2 第一次Excellent Company構想②

業績イメージ



3-3 2005年度の施策①

■ 主な施策

■ 社内体制の構築

■ 販売網の整備

■ 企業体力アップ

3-3 2005年度の施策②

社内体制の構築

- 本格的な事業部制への移行～収益管理体制の強化～
 - ・第1四半期 — 3事業部制導入
 - ・第1四半期 — 事業部別管理会計の実施

- 新マネジメント体制～責任体制の明確化～
 - ・第1四半期 — 執行役員制の導入
 - ・第1四半期 — マネジメント層の拡充、強化

- 東京機能強化 (東京本社設置)
 - ・第1四半期 — 経営企画室設立準備

- 必要人材の積極採用
 - ・第1四半期 — 営業、開発人材採用に向けた募集活動開始

3-3 2005年度の施策③

販売網の整備

- パートナー（顧客、代理店）との関係強化
 - ・第1四半期 — ニュースリリース参照
- 金太郎飴作戦の徹底
 - ・第1四半期 — ニュースリリース参照
- 海外への足がかり
- フラグシップ、システムプロとの連携
 - ・第1四半期 — フラグシップ社よりの開発人材提供
 - ・第1四半期 — 共同営業活動の開始

3-3 2005年度の施策④

企業体力アップ

■ ブランド戦略強化

- ・第1四半期 — 新ロゴ作成
- ・第1四半期 — HPリニューアル
- ・第1四半期 — 積極的な広報、IR活動

■ 経営指標等の見直し

- ・第1四半期 — 事業部別1人あたり指標による収益分析力向上

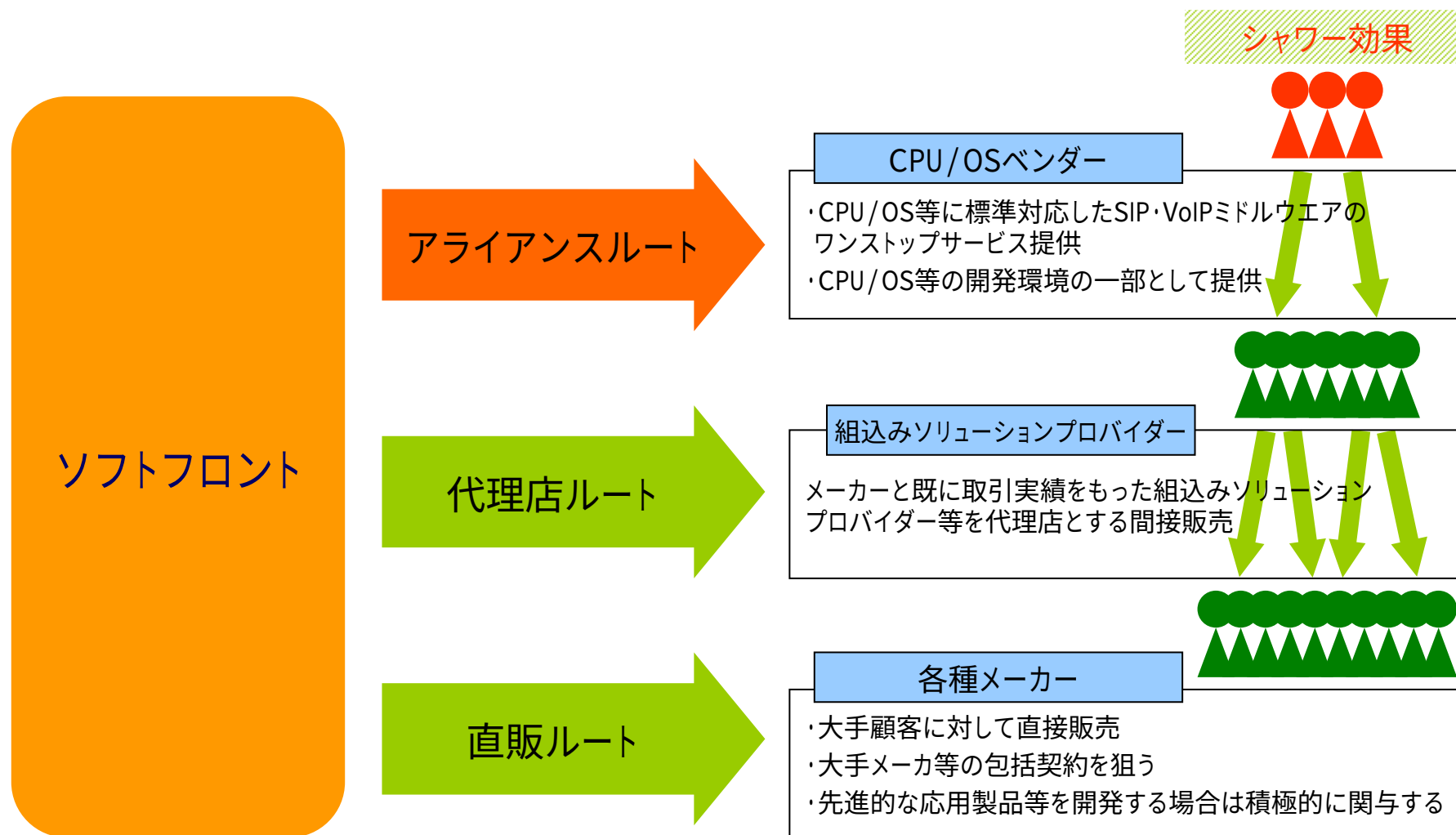
■ 経営スピードアップ

- ・第1四半期 — 権限委譲による判断の迅速化

■ アライアンス強化

3-4 販売戦略

- 顧客からみて、どこで購入しようとしてもソフトフロントのSIPが出てくる状態を作る (金太郎飴作戦)



主なプレスリリース (3月以降)

- 2005/04/07
ソフトフロント、インテルPXA270プロセッサ、マイクロソフトのWindows CE5.0に対応したSIP/VoIP携帯端末向けソフトウェア開発環境を発表
- 2005/04/20
ソフトフロントと富士通エルエスアイソリューション(株)が契約を締結。
- 2005/05/11
ソフトフロントが、ウインドリバー(株)の組込み機器向けリアルタイムOS「VxWorks」に対応したSIP開発環境を販売開始
- 2005/05/13
ソフトフロント、SIP技術でUOPFにおけるビジュアル・コミュニケーションの相互接続実験に参加
- 2005/05/16
ソフトフロントがシンビアン(株)の「プラチナ・パートナー・プログラム」に参加
- 2005/06/08
ソフトフロントがインフォニオンテクノロジーズジャパン(株)と業務提携。
- 2005/06/28
ソフトフロント、シャープアメリカ、エニアなど5社による業務提携。
- 2005/06/29
ソフトフロント、NECエレクトロニクス「MP211」対応「次世代携帯電話開発キット」開発。

『SIPはSMTP (mail)、HTTP (web) の次に来るもの』

ソフトフロントはSIP技術を基に社会変革の
牽引役となり、豊かな社会を実現します

株式会社ソフトフロント

[http:// www.softfront.co.jp](http://www.softfront.co.jp)